

オンライン版: 支援者が落ち着いて教えられる、自閉症児者が見てわかる

効果的な学習教材の作り方と評価法を学ぶ

自閉症児者が物事を学習するのが難しいのはなぜでしょう。まず、環境から入ってくる様々な刺激、人の動き、しゃべり声、窓からの景色に注意散漫になってしまうことがあります。また、大人のことばでの指示や説明が頭に入らない、刺激や情報が多すぎて混乱してしまう、重要でないところに注意が向いてしまう、目に見えない抽象的な概念を理解するのが難しいなどがあります。

一方で、自閉症の人も主体的に学ぶことを望んでいるのです。彼らに適切な環境を用意し、わかりやすい情報提示(見てわかる)をすれば、それを実現することができます。また自閉症者が新しいことを身に付けるためには、支援者の方が適切な指導や教授の仕方を身に付ける必要があります。そのコツを伝授します。

主な受講対象は、知的に遅れのある自閉症児・者の支援者で、放課後等デイサービス、児童発達支援、成人施設の職員、病院のリハビリ職員、特別支援学校・学級の教員、保護者の方です。

と き: 令和3年6月27日(日)

9:00~12:30(接続 8:55)

方 法: オンライン会議システム

講 師: 今本 繁(行動エンジニア)

定 員: 10名

参加費: 9,000 円(税込み)

レジメ資料代、書籍「見える形でわかりやすく」を含む

主 催: 合同会社 ABC 研究所

◎講師プロフィール

大学院で応用行動分析(ABA)に基づいた自閉症支援を学び大野城すばる園や肥前医療センター勤務、ノースカロライナ大学 TEACCH 部留学、西南女学院大学勤務、PECS の日本法人社長を経て 2015 年 6 月から ABC 研究所代表、2017 年 2 月より現在の合同会社 ABC 研究所代表社員。臨床心理士、教育学修士(筑波大学)、自閉症スペクトラム支援士 EXPERT 資格等を取得。



このセミナーで紹介することは……

- ◎自閉症児者の自立課題を作成するために必要な材料や道具は、日常生活で使う身近なもので安価に手に入るものばかりです
- ◎自閉症児者の強みである視覚的理解力を駆使した方法を使います。やり方を視覚的に提示する、視覚情報を整理統合する、注意力の問題があるので手がかりを強調する方法の 3 点です。
- ◎認知的な行動である刺激と刺激の関係性を見本合わせで指導します。応用行動分析に基づく、同じものをマッチングする課題から、抽象的なマッチング課題まで段階的に指導する方法をお伝えします。
- ◎最後にパワーポイントを活用した学習教材の作成法についてもお伝えします。

参加申込書(締切 6 月 25 日)  必要事項を書いて
Eメール: simamoto66@gmail.com でお申し込みください

ふりがな	ご職業(○をつけてください)		
お名前	保護者 教員 保育士 ST 心理士 医師 施設職員 その他()		
パソコン Eメール			
書籍 ご郵送先	〒		
ご所属先	どこでこのセミナー を知りましたか?	HP・チラシ・知人・職場の案内 その他()	
※備考欄(複数名でご参加の場合、その他の参加者のお名前をご記入ください)			

※いただきました個人情報はABC研究所の運営のみに使用し、法律に基づき適正に管理いたします。

【お申し込み・お問い合わせ先】
合同会社ABC研究所 担当：今本 ウェブ： https://www.abclab15.com Eメール: simamoto66@gmail.com TEL: 093-287-7662

QRコードでのお申し込み


参加費割引があります。申し込み時に、余白や備考欄にご記入ください!

お連様紹介割引	ご一緒にお申し込みされる人が増える毎に割引額が 500円 ずつアップ!(最大7人まで)
プレミアム価格 <small>ほかの割引との併用はできません</small>	保護者、ABC研究所のコンサルテーションを受けて いる施設の職員の申し込みは 5,000円 です。

※受講者には、前日までに書籍を郵送で、PDFのレジメ資料をEメールに添付して送ります。

開催方法として、パソコン又はタブレットとウェブ環境が整っている必要があります。開催日までに、レジメPDF資料をメールで、右の**見える形でわかりやすく—TEACCHにおける視覚的構造化と自立課題**を郵送します。開催日の朝9:30頃からEメールで接続先のアドレスを送ります。それを開いて9:45頃から接続テストを行い、10:00から開催します。



見える形でわかりやすく